

令和4年度予算に 対する総括質問(要旨)

3月16日、17日、22日
審査委員会
特別委員会

◆総括質問の全文(会議録)は、5月下旬にホームページに掲載します。
◆スマートフォンなどで2次元バーコードを読み取ると、各議員が総括質問をしている動画にアクセスできます。

大野 治彦 (自民党)

板橋防災プラスプロジェクト について問う

問 ユーチューブでの防災動画の配信を始めた経緯は。

答 コロナ禍でも実施可能な防災への取り組みであり、これまで以上に参加者を広げていくという課題を解決するための取り組みとして、開始した。

問 避難所運営マニュアルなど、防災訓練に関連して作成している冊子などを再度見直し、より区民が理解しやすい

形を提供すべき。
答 紙媒体とデジタル媒体を連携・融合させ、よりわかりやすい冊子や動画の充実を図ることで、防災意識や実効性の向上へつなげていく。

内田けんいちろう (自民党)

ICT支援員について問う

問 児童・生徒の学習環境が変化の中で、ICT支援員の活用をさらに推進すべき。
答 4年度は特別支援学級設置校から小・中各1校を選定し、重点的に派遣することにより、特別支援学級への支援の活用事例集を作成する予定。

高島平のまちづくりを問う
問 高島平地域のまちづくりをブランド戦略としてどのように推進していくか。

答 各主体とのパートナーシップをさらに深め、高島平地域の持続的な発展につながるまちづくりを積極的に推進し、東京で一番住みたくなるまちの実現をめざしていく。

川口 雅敏
(自民党)

予算編成方針について問う

問 4年度予算は収入と支出が等しく編成された収支均衡予算となっていないが、区民ニーズを十分に踏まえた予算を編成できているのか。

成島ゆかり (公明党)

HPVワクチンについて問う

問 ワクチンの積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方に個別通知を発送し、キヤッチアップ接種の機会を提供すべき。
答 今後、国からワクチン供

佐々木としか (自民党)

二酸化炭素排出ゼロに向けて 「仮称」板橋区地球温暖化対策条例」の制定を。

問 都の環境確保条例が実効性の高い義務を定め、既に一定の成果を収めており、区独自の条例を定める必要はない。
答 都と連携しながら、必要な支援を検討していく。

小野田みか (自民党)

大山のにぎわい維持に向けて 国の制度を活用し、オーブンカフェなどの実施に向けて積極的な支援をすべき。

問 都と連携しながら、必要な支援を検討していく。
答 都と連携しながら、必要な支援を検討していく。

若い世代に魅力あるまちづくりをめざして
問 史跡公園周辺の独特な雰囲気を持つ文化財をユニーク

ベンチャーとして活用しては。具体的方法を検討する。
答 女性の健康と安心を守るために包括的性教育の推進を

問 性の学びと性教育の実践が重要。今後のビジョンは。
答 人権やジェンダー平等の考えも含めた啓発ができるよう、様々な方法を模索する。

川口 雅敏
(自民党)

予算編成方針について問う

問 4年度予算は収入と支出が等しく編成された収支均衡予算となっていないが、区民ニーズを十分に踏まえた予算を編成できているのか。

給の見直しなど必要な情報が示され次第、速やかに対応していく。

フレイル健診の充実を求めて
問 KDB(国保データベース)システムを活用し、より充実した健診の実施を。

答 システムを活用して健診結果やレポート情報を分析し、介護予防事業などにつなげることで、健診を活用したフレイル予防の推進を図る。

産後健診について問う
問 死産・流産で子どもを失った方も産後健診の対象とするよう厚労省が各自治体に通知をしたが、区の対応は。

答 個々の状況に応じた妊産婦に寄り添うきめ細かい対応、支援の徹底を確認した。

荒川 なお (共産党)

公園トイレの洋式化を問う

問 和式便器しかない公園トイレが約100か所あるが、洋式化計画の今後の見直しは。
答 平成28年度からの10か年で51か所のトイレを改修する計画のほか、単独の洋式化を基本的には毎年4基程度実施していく。4年度は計9か所実施する予定。

小林 おとみ (共産党)

都立公園へのスケートボード 場設置について問う

問 都に対してスケートボード専用スペースを区内及び近隣自治体の都立公園に確保するよう求めるべき。
答 4年度の都の予算で、整備を推進する経費がつくと聞いている。区内の都立公園にも専用スペースの確保の要望を、折を見て都に伝える。

小川 おとみ (共産党)

教員の働き方について問う

問 時間外勤務手当や休日勤務手当は支給されているのか。
答 給与等に関する特別措置法には支給しないとの明文規定がある。一方で、教職調整額を支給しなければならぬとあり、給料月額の10分の4相当額が毎月支給されている。

問 教職調整額は時間になるか。
答 昭和41年の全国的な教員の勤務状況調査に基づき、教職調整額を算定しており、一人ひとりの負担を軽減する。

医療的ケア児への支援を問う
問 気軽に利用でき、心の休まる居場所を設置するなど、本人とともに家族への支援を。

答 他自治体も参考に家族支援のあり方を検討し、総合的な支援体制の構築に取り組む。

産後ケアに民間の力の活用を問う
問 民間の力を活用した産後ケアが重要と考える。見直しは。

答 専門性や機動力を有する民間団体の力を活用し、安心して子どもを産み育てられる環境の整備に努めていく。

渡辺 よし子
(民主クラブ)

子育て支援事業を問う

問 両親学級へオンライン講座を導入した理由は。また、どのように実施するのか。
答 従来の方法では、密状態の解消が困難であるため、オンラインでの講座を導入した。参加者は自身のスマホやパソコンから参加していただく。子育てナビアプリのリニューアルによって期待される

効果は。
答 利用者が子育てに関する情報を手軽に取得でき、子育てへの不安や孤立の解消、負担の軽減を図るための環境を整えることができる。

井上 温子 (無所属の会)

妊産婦支援の充実を求めて

問 妊婦面接の際に、産後の生活に備えて個別のサポートプランを作成すべき。
答 内容は十分理解できるため、引き続き、ナビゲーションシートを工夫していく。

五十嵐 やす子 (社民党)

子どもの権利条例の制定を

問 子どもが権利の主体であることを明確に位置付ける子どもの権利条例の制定を。
答 子どもが権利を保障する仕組みづくりや周知・啓発など、様々な手段に取り組む。

中妻 じょうた (民主クラブ)

積極的な財政運営を求めて

問 激動の時代において、財政調整基金への積み増しではなく、積極財政を行うべき。
答 コロナの収束が見通せず、区民生活への影響も想定されるため、補正予算の編成を含め積極的な財政運営に努める。

こんどう 秀人 (無所属議員)

NHK受信料が不要なチューナーレステレビの導入を

問 避難所のテレビには、チューナーレススマートテレビの導入を検討しては。
答 接続環境の整備を含めて、今後研究していく。

高山 しんご (無所属議員)

浸水区域にある消防署の洪水 対応を問う

問 志村消防署の洪水対応は。
答 本署及び高島平出張所では、浸水区域外への機能移転を検討している段階であると回答があった。

長瀬 達也 (無所属議員)

マンション政策を問う

問 区の管理計画認定制度はどのような特徴があるのか。
答 区独自の基準として「自治会などのコミュニティの形成がある」ことなどを設定し、管理水準の底上げを図る。

南雲 由子 (無所属議員)

政策立案のためのリサーチを

問 地域課題を肌で感じるために、職員が「まち歩き」することを仕組み化するべき。
答 現場・現物・現実の三現主義を徹底し、他自治体の事例の有用な部分は取り入れる。

中妻 じょうた (民主クラブ)

積極的な財政運営を求めて

問 激動の時代において、財政調整基金への積み増しではなく、積極財政を行うべき。
答 コロナの収束が見通せず、区民生活への影響も想定されるため、補正予算の編成を含め積極的な財政運営に努める。

こんどう 秀人 (無所属議員)

NHK受信料が不要なチューナーレステレビの導入を

問 避難所のテレビには、チューナーレススマートテレビの導入を検討しては。
答 接続環境の整備を含めて、今後研究していく。

高山 しんご (無所属議員)

浸水区域にある消防署の洪水 対応を問う

問 志村消防署の洪水対応は。
答 本署及び高島平出張所では、浸水区域外への機能移転を検討している段階であると回答があった。